

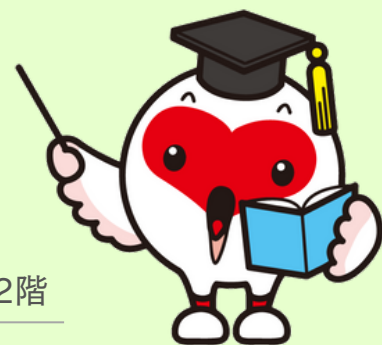
第15回

若手小児腎臓医のための パワーアップセミナー

チュートリアル方式によるアクティブラーニングで、
効率的に小児腎疾患を学びましょう！

日時 2023年10/28(土)～29(日)

新潟駅直結!!
会場 新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」
〒950-0911 新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラカ1・2階



対象 小児腎臓専門医を志す小児科医
※小児腎臓医としての経験年数は不問 ・ 要小児腎臓病学会入会

参加費 22,000円 ※懇親会費別

受講の流れ

7月下旬	グループ分け
8月上旬	グループ毎にGoogle Chatを用いて事前学習開始
10/28 セミナー1日目	チュートリアル学習 発表準備 教育講演1・2
10/29 セミナー2日目	グループ発表 ディスカッション

応募要領

本誌裏の「参加者の心得」をお読みいただき、チュートリアルの進め方、特に事前学習の意味を理解して下さい。

①～④の分野から第1希望、第2希望を選び、右上QRコードの参加申し込みフォームを通して事務局までご連絡下さい。

- ① ネフローゼ症候群 ② 腎炎
③ 慢性腎不全 ④ 水電解質・尿細管疾患

参加申込はこちら



第15回実行委員長 山田 剛史 (新潟大学小児科)
事務局 金子 昌弘 (新潟大学小児科)

mkaneko@med.niigata-u.ac.jp

申込み期間 6月29日～7月21日

QRコードからの登録をお願いします。
※定員になり次第募集は終了します。

連絡先

<企画> 日本小児腎臓病学会 教育委員会

教育講演

伊藤 秀一（横浜市立大学大学院医学研究科 発生成育小児医療学）

池住 洋平（藤田医科大学 小児科学）

チューター

諸橋 環（日本大学医学部 小児科学系小児科学分野）

櫻谷 浩志（埼玉県立小児医療センター 腎臓科）

橋本 淳也（東邦大学医学部 腎臓学講座）

加納 優治（獨協医科大学医学部 小児科学）

佐藤 舞（国立成育医療研究センター 腎臓・リウマチ・膠原病科）

井口 智洋（慶應義塾大学医学部小児科学教室）

寺野 千香子（あいち小児保健医療総合センター 腎臓科）

大森 教雄（長野県立こども病院 小児集中治療科）

2023年度 日本小児腎臓病学会 パワーアップセミナー参加希望者へ

本セミナーは、日本小児腎臓病学会教育委員会が小児腎臓医育成プログラムの一環として全国各地で開催してきました。15回目の今回は初めての新潟開催です。コロナ禍以降講義形式のセミナーのみで“小児腎をマスターする”ことは困難です。本セミナーでは実践的な症例から多くの問題を抽出し、自主的に学んでいくチュートリアル形式を採用しています。オンラインでの事前学習は自分のレベルに合わせて勉強ができるので、小児腎臓医としての経験年数は参加条件にはしていません。学習意欲があれば経験の浅い方でも十分にセミナーの醍醐味を体験できると思います。

このセミナーには以下のようなメリットがあります

1. ネフローゼ症候群、腎炎、慢性腎不全、水電解質・尿細管疾患の4つから受講項目を選択できる(第二希望のテーマとなる場合もあります)。
2. 教育委員会で作成した実践的な症例のシナリオに沿って、チューターと相談しながら学習を進めることができる。
3. 少人数でのグループ学習を通じ経験・レベルの異なる小児腎臓医と交流し、相互に学ぶことができる。
4. 小児腎臓医として必要なスキルに関連した教育講演を聴講できる。
5. セミナーを通して、学会メンバーと縦横のつながりをもつことができる。

「参加者の心得」

本セミナーの基本は自主学習であるため、事前学習に意欲的であることが必須です。チューターによる効果的な学習サポートは、シナリオに沿って計画的に行いますので、受講者は回答やレポート提出の期限厳守をお願い致します。セミナーの開催に際して、チューターや講師は基本的にボランティアで参加します。また、開催の準備を担当施設の学会員および教育委員会メンバーで行いますが、多少の不便などもあるかもしれません。この点もご理解いただきたいと思います。今回はコロナ禍以降初めて、以前の様に懇親会も開催を予定しており、同じ志を持つ先生方との繋がりを持ち親睦を深める大切な機会であると考えています。若手の意欲のある先生方と小児腎臓病学の大切さ、面白さを分かち合い、実りのあるセミナーにしたいと思います。奮ってご応募ください。

日本小児腎臓病学会教育委員会委員長 池住洋平